

科目名		I P 基礎							年度	2025
英語科目名		IP Fundamentals							学期	後期
学科・学年		電子・電気科 電気工事コース 2年次	必／選	必	時間数	15	単位数	2	種別※	講義
担当教員		阿部 剛久	教員の実務経験		有	実務経験の職種		ネットワークエンジニア		
【科目の目的】 電気技術者に求められる技術は、日々変化しその範囲は拡大しています。中でも、情報通信分野の成長発展は目覚ましく、今後 も益々進むものと考えられるので、この分野で活躍できる人材となるために必要なIPの基礎を身に付けます。										
【科目の概要】 インターネットで使われているIP技術の基礎を学びます。										
【到達目標】 A. LANの構造と伝達媒体毎の特徴の基礎について理解する B. LAN上で情報をやり取りする仕組みの基礎について理解する C. イーサネットLANの基礎とその構築例について理解する D. 無線LANの基礎とそれにまつわる諸問題について理解する E. LANを支える機器の働きを理解する										
【授業の注意点】 この授業では、キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めな い。授業で配布するプリント問題に積極的に取り組み提出する。養成課程のためすべて出席をする。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力					
到達目標 A	LANの構造と伝達媒体毎 の特徴の基礎について良く 理解し、説明できる。	LANの構造と伝達媒体毎 の特徴の基礎について良く 理解している。	LANの構造と伝達媒体毎 の特徴の基礎について理解 している。	LANの構造と伝達媒体毎 の特徴の基礎について理解 が不足している。	LANの構造と伝達媒体毎 の特徴の基礎について理解 していない。					
到達目標 B	LAN上で情報をやり取りす る仕組みの基礎について 良く理解し、説明でき る。	LAN上で情報をやり取りす る仕組みの基礎について 良く理解している。	LAN上で情報をやり取りす る仕組みの基礎について 理解している。	LAN上で情報をやり取りす る仕組みの基礎について 理解が不足している。	LAN上で情報をやり取りす る仕組みの基礎について 理解していない。					
到達目標 C	イーサネットLANの基礎と その構築例について良く 理解し、説明できる。	イーサネットLANの基礎と その構築例について良く 理解している。	イーサネットLANの基礎と その構築例について理解 している。	イーサネットLANの基礎と その構築例について理解 が不足している。	イーサネットLANの基礎と その構築例について理解 していない。					
到達目標 D	無線LANの基礎とそれにま つわる諸問題について良 く理解し、説明できる。	無線LANの基礎とそれにま つわる諸問題について良 く理解している。	無線LANの基礎とそれにま つわる諸問題について理 解している。	無線LANの基礎とそれにま つわる諸問題について理 解が不足している。	無線LANの基礎とそれにま つわる諸問題について理 解していない。					
到達目標 E	LANを支える機器の働きを 良く理解し、説明でき る。	LANを支える機器の働きを 良く理解している。	LANを支える機器の働きを 理解している。	LANを支える機器の働きを 理解が不足している。	LANを支える機器の働きを 理解していない。					
【教科書】 工事担任者 わかる総合通信「技術・理論」										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 試験：70％試験を総合的に評価する。小テスト：15％授業内容の理解度を確認するために実施する。平常点：15％積極的な授業 参加度、授業態度によって評価する。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

